

Mizuho Daily Market Report

2025/10/29

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	152.17	152.11	▲0.77	+0.18
EUR	1.1654	1.1651	+0.0006	+0.0051
AUD	0.6550	0.6585	+0.0029	+0.0097
SGD	1.2954	1.2939	▲0.0029	▲0.0047
CNY	7.1009	7.0992	▲0.0092	▲0.0255
MYR	4.2012	4.1982	▲0.0136	▲0.0316
THB	32.53	32.45	▲0.26	▲0.31
IDR	16609	16605	▲10	+15
PHP	59.12	59.14	+0.23	+0.90
INR	88.27	88.27	+0.02	+0.34
VND	26312	26320	+0	▲23

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.976%	▲0.4 bp	+1.3 bp
日本(10年)	1.646%	▲2.7 bp	▲1.7 bp
ユーロ圏(10年)	2.623%	+0.7 bp	+7.1 bp
オーストラリア(5年)	3.632%	+2.8 bp	+9.4 bp
シンガポール(5年)	1.631%	▲2.1 bp	+3.1 bp
中国(5年)	1.572%	▲1.9 bp	▲2.6 bp
マレーシア(5年)	3.227%	▲0.6 bp	▲1.6 bp
タイ(5年)	1.330%	▲1.0 bp	+0.3 bp
インドネシア(5年)	5.414%	+0.2 bp	+7.5 bp
フィリピン(5年)	5.694%	+1.2 bp	+3.5 bp
インド(5年)	6.185%	+0.5 bp	+7.4 bp
ベトナム(5年)	3.164%	+0.0 bp	+1.3 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	47,706.37	+0.3%	+1.7%
N225(日本)	50,219.18	▲0.6%	+1.8%
STOXX50(ユーロ圏)	5,704.35	▲0.1%	+0.3%
ASX(オーストラリア)	5,239.02	+0.4%	+2.8%
FTSTI(シンガポール)	4,450.36	+0.2%	+1.6%
SSEC(中国)	3,988.22	▲0.2%	+1.8%
SENSEX(インド)	84,628.16	▲0.2%	+0.2%
JKSE(インドネシア)	8,092.63	▲0.3%	▲1.8%
KLSE(マレーシア)	1,613.56	▲0.3%	▲0.2%
PSE(フィリピン)	5,953.16	+0.3%	▲2.3%
SETI(タイ)	1,314.28	▲0.7%	+1.8%
VNINDEX(ベトナム)	1,680.50	+1.7%	+1.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	298.96	▲0.9%	+1.2%
金	3,952.14	▲0.8%	▲4.2%
原油(WTI)	60.15	▲1.9%	+4.0%
銅	11,018.96	+0.1%	+4.0%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	150.10	—	153.80
EUR/USD	1.1270	—	1.1900
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2760	—	1.3080
USD/CNY	7.0910	—	7.1340
USD/MYR	4.1700	—	4.3130
USD/THB	30.50	—	33.15
USD/IDR	16400	—	16800
USD/PHP	56.10	—	59.30
USD/INR	86.70	—	89.60
USD/VND	26,200	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は153円台後半でオープン。じり安となる中で午後にベッセント米財務長官と片山財務相が前日の会談で為替について協議したと伝わると一段安となり151円台後半へ下落。その後は小幅に反発し152円ちょうど付近で海外へ渡った。昨日のアジア通貨は対ドルで概ね堅調な動きとなる中、フィリピンペソについては前日に続き対ドルで下落。取引時間中には、史上最安値となる59.2ペソに到達し、クローズ時点では前日比0.4%安で着地した。前日、ジョクノ元中銀総裁・元財務相が年内最後に予定されている12月金融政策会合での利下げを示唆ことが背景となっている模様。

欧州時間のドル円は152円を挟んだ小幅なレンジ幅で推移し、152円ちょうど付近でNYオープン。NY市場のドル円は米金利の上昇に追従し、152円台前半へ上昇。続いて発表された米10月コンファレンスボード消費者信頼感指数は予想を上回るも、一段のドル買い材料とはならず。その後は、上昇していた米金利が上昇幅を縮小する動きがドル円の上値を抑え、151円台後半へ反落。午後はイスラエル軍に関する軍事作戦再開のヘッドラインが伝わると、リスクオフのドル買いから152円台前半へ戻してクローズした。

【金利】

昨日の米10年債利回りは上に往って来いで前日比では横ばい。アジア時間から欧州時間にかけては方向感なく推移。NY時間朝方、発表された米ADP雇用データ(週次)が雇用市場の堅調さを示唆する内容となると、米金利は短期ゾーン主導で上昇。米10年債利回りは、一時4%にタッチするも滞空時間短く、収束までには水準を戻す展開となり、結局前日対比▲0.4bpとなる3.976%で着地した。

【予想】

本日のドル円は各種イベントを前に上値の重い動きを予想。昨日のドル円は、アジア時間朝方こそ1円程度のドル安・円高が進んだが、その後は各種報道に振らされつつも151円後半～152円前半でのレンジ推移が継続。今晚の米FOMC、明日の日銀会合を前に、様子見の雰囲気広がっている様子。米FOMCでは25bpの利下げが確実視されているが、その他にパウエル議長から今後のQT(量的引締め)等に関するシフト派的な姿勢が確認できれば、ドル売りの展開となると予想。

【本日の予定】

(日本) 10月 消費者態度指数
(アジア) 3Q 豪 CPI / CPIトリム平均値 / CPI加重中央値
(アジア) 9月 豪 CPI / CPIトリム平均値
(アジア) 休場 香港
(欧州) 3Q 西 GDP(速)
(欧州) 9月 伊 PPI
(欧州) 9月 伊 時間当り賃金
(欧州) 9月 英 住宅証券融資高 / 住宅ローン承認件数
(欧州) 9月 英 消費者信用残高
(欧州) 9月 西 小売売上高
(欧州) オランダ総選挙
(欧州) 伊 国債入札(6M)
(欧州) 独 国債入札(10Y)
(米国) 9月 中古住宅販売仮契約
(米国) 9月 卸売在庫(速) / 前渡商品貿易収支
(米国) 9月 小売在庫前月比
(米国) FOMC
(米国) FRN入札(2Y)
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) ハウエルFRB議長講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。